



いたびっ 板櫃 <校訓> 真理の探究 自主躍進



令和5年6月6日(火)発行
校長 栗原 博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
① 「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

【特集】大雨です、あなたはどうしますか？(内閣府 HP より抜粋)

生徒の安全に関する留意事項について

板櫃中校区では、台風2号の大きな影響はなかったようです。今後も、大雨や台風に対する警戒は必要です。先週、北九州市教育委員会生徒指導課より連絡がありましたので、保護者の皆様にもその概要をお知らせします。



① 安全確保の徹底に関する情報(5月31日)

■令和5年5月30日(火)の19時頃、市内において、車から降りてきた男が、下校中の中学生に向かって卑猥な言葉をかけるという事案が発生。

■被害生徒の在籍校及び近隣の学校には別途連絡済み。

■最近、見知らぬ人から声をかけられる等の不審者情報が、教育委員会に多く報告。

■各学校・園においては、日頃から幼児児童生徒の安全確保の取組を実施しているところだが、下記の点に十分留意の上、一層の徹底をお願いする。

① 万一の事態が発生した場合に、逃げる・大声を出す・防犯ブザーをならす・近隣に助けを求めなどの対処法を指導する。

② 可能な範囲で、放課後や部活動後の下校時間を揃えとともに、定められた通学路を通過して、複数で登下校をするよう指導する。

③ PTA、自治会、警察、校区の関係機関等と連携する。

④ 外出する際には、できるだけ明るく見通しのいい場所を通行するなどの危険を回避する



② 幼児児童生徒の河川の水難事故の防止について(6月1日)

■令和5年5月31日(水)の18時頃、市内で川に落ちたボールを拾おうとした小学生が転落し、流されるという事案が発生。

■幸いにも近くにいた大人が救助し、大事には至らなかった。

■今後、大雨による河川の増水や川遊び等による、河川水難事故発生の危険が高まることから、今一度再発防止に向けた対策が必要。

■これまで各学校・園においては適切に対応しているが、安全確保に向けて、改めて下記の内容について幼児児童生徒・保護者・教職員に周知し、徹底すること。

① 遊泳禁止区域等、危険箇所では決して遊ばないこと。

② 河川に行く際は、大人と一緒にいき、子どもだけでは遊びに行かないこと。

③ 大雨時に川遊びや魚釣り等は絶対にしないこと。

④ 雨が降っていなくても、河川が増水している場合があるので近づかないこと。

⑤ 川の様子が悪化する前兆(山鳴り・増水、水の濁り、流木・減水・腐った土や火薬のようなにおい等)があれば、避難すること。

⑥ 河川が氾濫してからでは遅いので、早めに避難すること。

⑦ 校区内や近隣の危険な河川・池・沼・貯水池等を把握し、具体的な場所を示して、児童生徒にその場所には行かないよう指導すること。

